学 校 だ よ り

西町の風

～生き生きのびのび西町っ子～

令和 ８ 年 １１月１２日

第 １５ 号

長崎市立西町小学校
校長　竹市　加津典

○練習の成果を発揮できた４年生！







本校からは、今年も４年生が長崎市小学校音楽会に参加しました。２か月以上にわたって練習を積み重ねてきた曲「新宝島」と「夜の踊り子」を、ブリックホールで堂々と披露することができました。

前日は、体育館で全校のみんなにこれまでの練習の成果を見てもらい、また、他の学年の皆さんから励ましの言葉をたくさんもらいました。たった１回の本番のために、ここまで一生懸命に頑張ってきた４年生、その成長が感じられた励ます会でした。

そして、迎えた小音会当日、朝から元気な子供たちの様子にほっとしたのも束の間、会場に入ると少し緊張した子供たちの面持ちが気になりました。カメラを向けると笑顔を見せてくれる子供たちでしたが、初めての会場、大きなステージ、大勢の観客、緊張するのも無理はないと感じながら、出番を静かに待ちました。

「プログラム６番・・・・！」と会場にアナウンスが流れると同時に堂々の入場。「始まってしまったらあまり緊張しなかった！」というある子供の言葉通り、みんな出だしからしっかり演奏を進めることができました。終わった後、緊張したか尋ねると、「昨日の方が緊張した！」「全校の前の方が緊張した！」と。そう話す笑顔には満足感がありました。また、他校の演奏を真剣な眼差しで聴く子供たちの姿からは、この２か月間の成長を演奏だけでなく、心の成長も感じられました。

○１１月は「ココロねっこ運動強調月間」！

「ココロねっこ運動」とは、子供たちの心の根っこを育てるために、大人の在り方を見直し、みんなで子供を育てる長崎県独自の県民運動です。県民総ぐるみで取組を進めることで子供の成長を支える気運を高め、すべての子供が安心して健やかに成長できる「こどもまんなか社会」の実現を目指すものです。キャッチフレーズ等は次のとおりです。

「こどもの幸せを社会のまんなかに　～できることから、大人から～」

◎ココロねっこの５つの心がけ

○認めよう　：こどもの思いやその子らしさを受け止めよう。
○聴こう　　：こどもの話や心の声に耳を傾けよう。
○見守ろう　：こどものやってみたい気持ちを応援しよう。
○つながろう：地域で互いに支え合う関係をつくろう。
○示そう　　：できることから、大人から行動しよう。

★９月末に「登下校時の自家用車による送迎」をひかえていただくようテトルで発信しました。多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。引き続き、子供たちの安全確保のため、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。